

出雲中央図書館講演会

本が僕に与えてくれたこと

日常をささやかな贅沢で彩り、
極上の幸せを生み出す達人・松浦弥太郎氏と、
心ときめく本とのお話。
日々の暮らしの中で手にする本が、
愛おしくなる…至福の時間をお届けします。



まつうら やたろう
講師 **松浦弥太郎氏**

[プロフィール] 1965年東京生まれ。エッセイスト、編集者。2003年、セレクトブック書店の先駆けとなる「COWBOOKS」を中目黒にオープン。2005年から2015年3月まで、約9年間、創業者大橋鎮子のもとで『暮らしの手帖』の編集長を務め、その後、ウェブメディア「くらしのきほん」を立ち上げる。現在は（株）おいしい健康・共同CEOに就任。ユニクロとの協働サイト「LifeWear Story 100」の責任編集を手掛ける。タイガー魔法瓶「GRAND Xクラブ」のクリエイティブディレクションを務める。ベストセラーに『今日もていねいに』『しごとのきほん くらしのきほん100』他著書多数。2010年よりNHKラジオ第一「かれんスタイル」のパーソナリティとしても活躍。



『ご機嫌な習慣』
松浦弥太郎/著
中央公論新社/刊

『おいしいおにぎりが作れるならば。「暮らしの手帖」での日々を綴ったエッセイ集』
松浦弥太郎/著
集英社文庫/刊



『ぼくのいい本こういう本』
松浦弥太郎/著
朝日文庫/刊

参加無料

入場は無料ですが、整理券が必要です。
整理券は、11月3日（土・祝）から、
出雲市内各図書館で配付します。

とき

平成30年 **12月1日(土)**

開場 9:30 講演 10:00~11:30

※講演後、サイン会があります。

ところ

出雲中央図書館2階 多目的室

定員

100名

対象：一般
託児はありません